



令和6年度 稲敷市男女共同参画に関する中学生意識アンケート

結果報告書

令和6年8月

稲敷市行政経営部秘書政策課男女共同参画担当

目 次

I 調査概要

- | | |
|-----------|-----|
| 1 調査の目的 | P 1 |
| 2 調査の実施方法 | P 1 |
| 3 報告書上の注意 | P 1 |

II 調査結果

- | | |
|-------------------------------------|------|
| 1 固定的な性別意識の経験 | P 2 |
| 2 男女の地位の平等感について | P 3 |
| 3 男女のあり方について | P 9 |
| 4 男女が平等になるための方策について | P 14 |
| 5 男女共同参画に関する周知度 | P 15 |
| 6 回答者の性別 | P 15 |
| * 令和5年度稲敷市男女共同参画に関する中生意識アンケート結果との比較 | P 16 |

III 数値表 P 17

IV 自由記述欄 P 19

V 調査票様式 P 23

I 調査概要

1 調査の目的

本調査は、稲敷市の中学生における男女共同参画に関する意識と実態を把握し、今後の男女共同参画社会の実現に向けた施策の基礎資料とする。

2 調査の実施方法

- | | |
|-----------|--|
| (1) 調査方法 | タブレットPCを活用した調査 |
| (2) 調査期間 | 令和6年6月13日から令和6年7月21日(39日間) |
| (3) 調査対象者 | 稲敷市立の全中学校に通う中学2年生の全員 251名 |
| (4) 回答状況 | 182名(回答率72.5%) |
| (5) 調査項目 | 1) 固定的な性別意識の経験
2) 男女の地位の平等感について
3) 男女のあり方について
4) 男女が平等になるための方策について
5) 男女共同参画に関する周知度
6) 回答者の性別 |

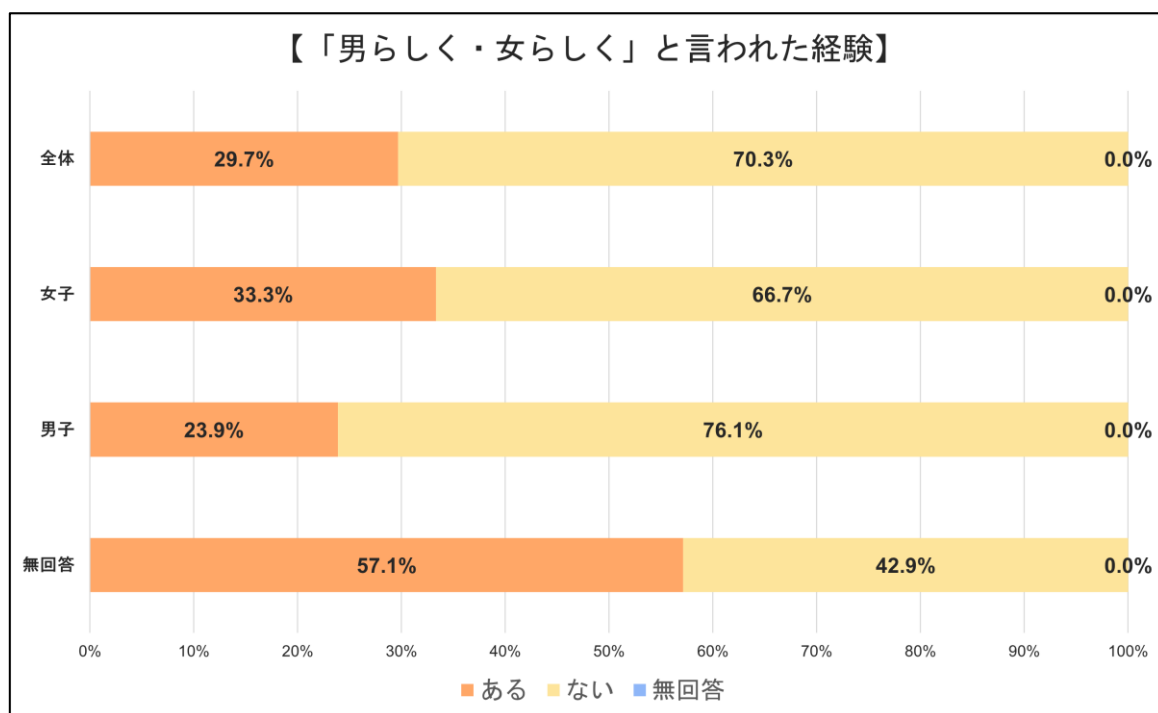
3 報告書上の注意

- 端数処理の関係上、構成比(%)の計が100%とならないことがあります。
- 図表の構成比(%)は小数点以下第2位を四捨五入したものです。
- 数値は、「女子」、「男子」、性別を回答しなかった「無回答」、「女子」「男子」「無回答」の合計を「全体」として、集計しています。
- 自由記述欄のうち、「わからない」「なんとなく」等の回答は集計から除外しています。
また、回答は原文のまま記載しています。

Ⅱ 調査結果

1 固定的な性別意識の経験

問1 あなたは、大人から「男らしくしなさい・男のくせに」や「女らしくしなさい・女のくせに」のように言われた（言われる）ことはありますか。



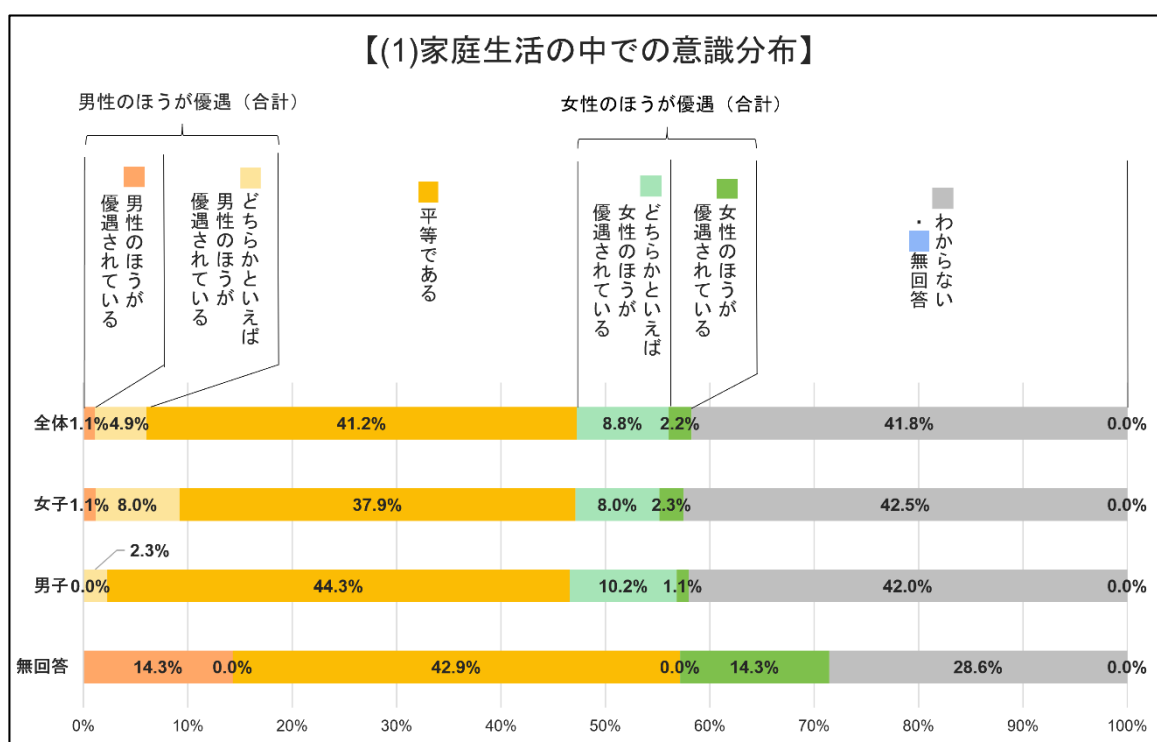
全体では、「ある（29.7%）」よりも「ない（70.3%）」の回答のほうが多い。「ある」の回答は、女子（33.3%）のほうが男子（23.9%）よりも多い。性別の無回答者（以下「無回答者」という。）は57.1%が言われた経験があると回答している。

2 男女の地位の平等感について

問2 あなたは、今の社会で男女は平等になっていると思いますか。次の（１）～（３）それぞれの分野について、あなたの気持ちに最も近いものをそれぞれ１つ選んでマークしてください。また、どんなときにそう感じますか。

- * 「男性のほうが優遇されている」と「どちらかといえば男性のほうが優遇されている」の合計を「男性のほうが優遇（合計）」とし、「女性のほうが優遇されている」と「どちらかといえば女性のほうが優遇されている」の合計を「女性のほうが優遇（合計）」とします。
- * 自由記述の内訳については、一つの回答に複数の内容が含まれていた場合、各項目それぞれに含めて集計しています。そのため、自由記述の回答数と内訳の集計数が合わないことがあります。

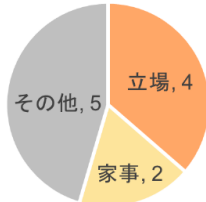
（１）家庭生活の中で



家庭生活の中において、「わからない・無回答」が41.8%と最も多く、次いで「平等である」が41.2%、「女性のほうが優遇（合計）」が11.0%、「男性のほうが優遇（合計）」が6.0%である。平等感、男子（44.3%）のほうが女子（37.9%）より多い。「男性のほうが優遇（合計）」と答えた割合は、女子（9.1%）のほうが男子（2.3%）よりも多く、「女性のほうが優遇（合計）」と答えた割合は、男子（11.3%）のほうが女子（10.3%）よりも多い。無回答者は「平等である」と答えた割合が42.9%で最も多い。

男女ともに、「女性のほうが優遇（合計）」のほうが「男性のほうが優遇（合計）」よりも多い。

【家庭】男性のほうが優遇されている
(合計) と感じるとき

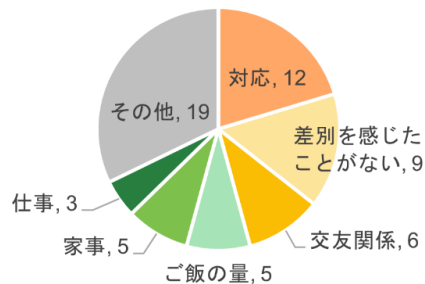


【男性のほうが優遇されている(合計)と感じるとき】置かれている立場の差や家事分担に関する回答が多い。

(一部抜粋)

どんな時でも父親の予定が最優先だから。金を稼ぐのが男で男の生活に負荷がかからないようにするのが女とされているとき。男性が家事をしないとき。男子が重い荷物持つとき。

【家庭】平等であると感じるとき



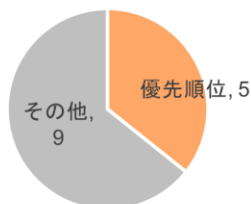
【平等であると感じるとき】

男女で同じ対応をされたときや、そもそも差別を感じたことがないという回答が多い。

(一部抜粋)

同じ対応をされたとき。不平等だと感じたことがないから。男女関係なく、一緒に話したりしている。ご飯をよそるときに同じ量だから。男女どちらも家事の手伝いをするとき。男女ともに働いていること。

【家庭】女性のほうが優遇されている
(合計) と感じるとき

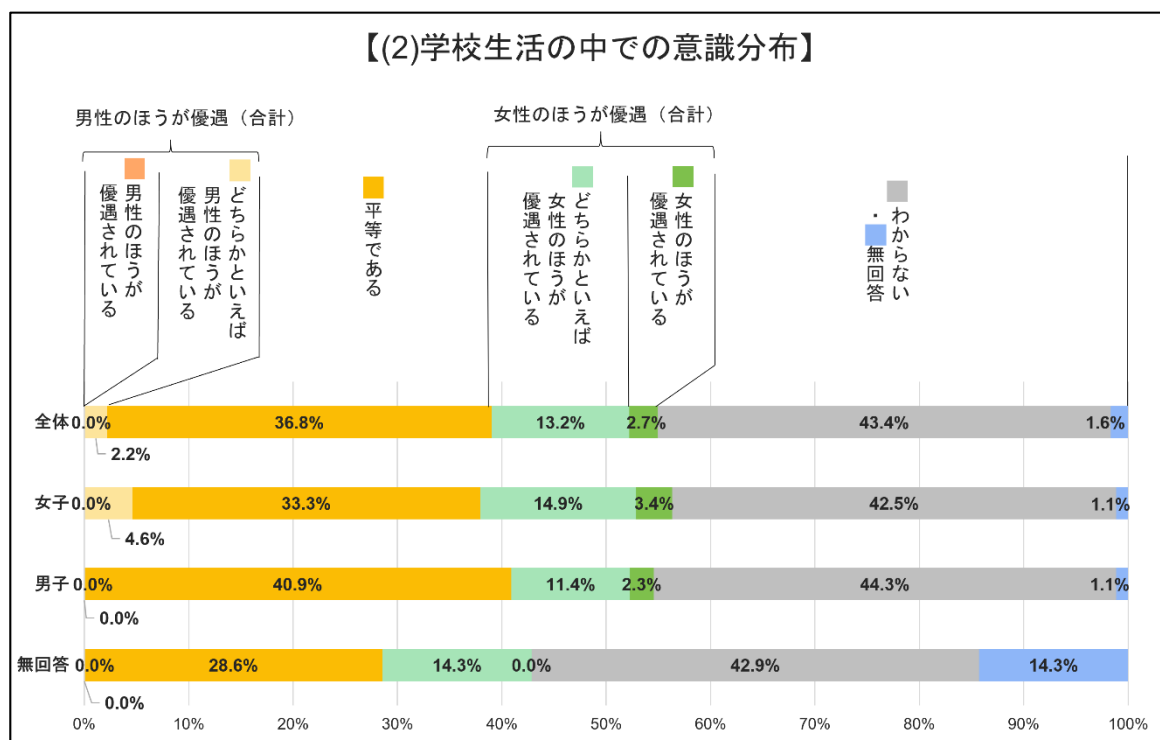


【女性のほうが優遇されている(合計)と感じるとき】女性が優先されているときにそう感じるという回答が多い。

(一部抜粋)

レディファーストと聞いたとき。女性専用車両があるとき。女子は怒られない。遊んでいるときや女性に対して少し悪いことをしたときに、女の子にそんな事やったの！と男子が言われているとき。

(2) 学校生活の中で



学校生活の中において、全体では、「わからない・無回答」が45.0%で最も多い。次いで「平等である」が36.8%を占め、「女性のほうが優遇 (合計)」が15.9%、「男性のほうが優遇 (合計)」が2.2%と続く。

「男性のほうが優遇 (合計)」は回答が少なく、男子と無回答者は0%、女子も4.6%と少数である。

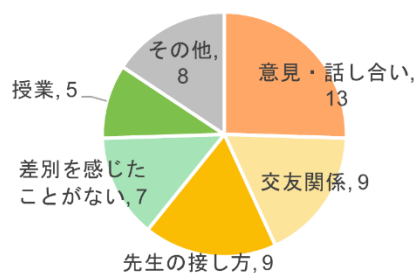
男女ともに、「女性のほうが優遇 (合計)」のほうが「男性のほうが優遇 (合計)」よりも多い。

・自由記述の内訳

【男性のほうが優遇されている (合計) と感じるとき】

先生たちが男子の方に頼みごとをしたり男子のほうが優しくしている感じがする。グループ活動のとき。女性なのにと言われたことがある。男性が家事をしないとき。

【学校】平等であると感じるとき



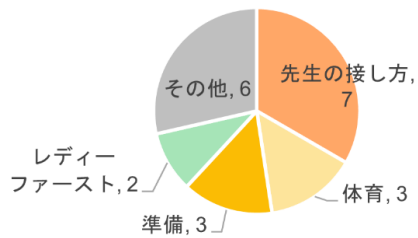
【平等であると感じるとき】

意見や話し合いの際に男女関係なく尊重されるという回答が多い。

(一部抜粋)

みんなの意見を尊重している。仲良く助け合い譲ったりしているから。先生が怒るときは男女関係ないから。授業では同じものを受けている。体育の体力テストのとき。クラスの雰囲気。グループ活動やペアを組んだときなど。

【学校】女性のほうが優遇されている
（合計）と感じるとき

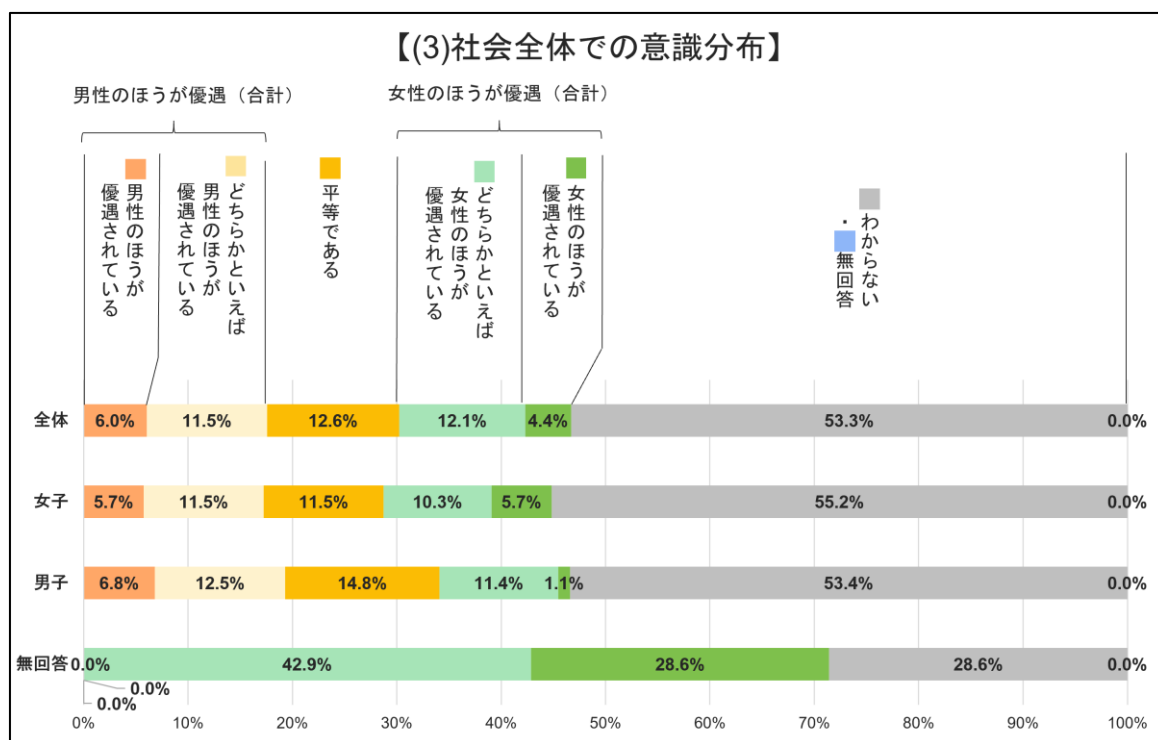


【女性のほうが優遇されている（合計）と感じるとき】先生の方し方に男女差があるという回答が多い。

（一部抜粋）

女子にだけ優しい先生もいるから。女性は持久走とかで走る距離が短いから。男子のほうが道具を準備する機会が多い。レディーファーストと言われているとき。助けてくれる。

(3) 社会全体で



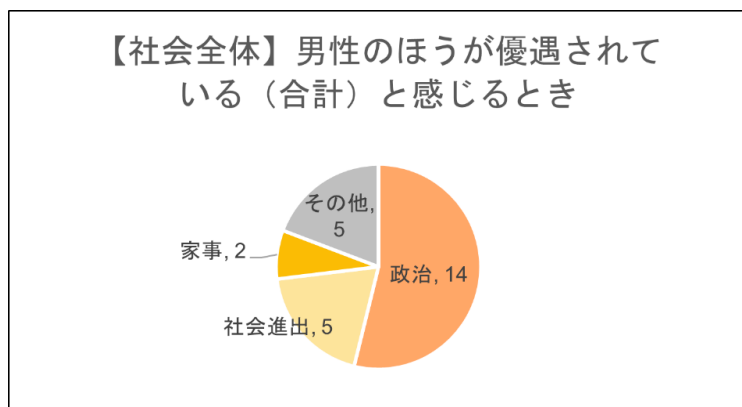
社会全体において、全体では、「わからない・無回答」が53.3%で最も多く、次いで「男性のほうが優遇（合計）」が17.5%、「女性のほうが優遇（合計）」が16.5%、「平等である」が12.6%と続く。

女子は、「男性のほうが優遇（合計）」（17.2%）が最も多く、「女性のほうが優遇（合計）」（16.0%）、「平等である」（11.5%）と続く。

男子は「男性のほうが優遇（合計）」が19.3%で最も多く、次いで「平等である」が14.8%、「女性のほうが優遇（合計）」が12.5%と続く。

無回答者は、「女性のほうが優遇（合計）」が71.5%で最も多く、「わからない・無回答」が28.6%である。

・自由記述の内訳

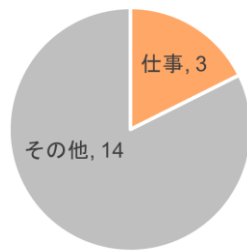


【男性のほうが優遇されている（合計）と感じるとき】政治に関する回答が半数を占めている。

（一部抜粋）

議員や上の立場の人が男性のほうが多いから。男性の出世のほうが多いと感じるから。育児や家事は女性の仕事の風潮がまだ残ってるから。男のほうが上に見られている。

【社会全体】平等であると感じるとき



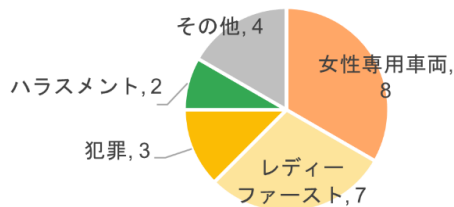
【平等であると感じるとき】

男女ともに仕事をしていることに関する回答が多い。

（一部抜粋）

男女ともに仕事や家事をやっている。同じ仕事を与えている。きょうりよくがあったから。自分の個性を出しているとき。服装が同じ。ニュースなどで同じように取り扱われているとき。

【社会全体】女性のほうが優遇されている（合計）と感じる時



【女性のほうが優遇されている（合計）とを感じる時】女性専用車両、レディーファーストに関する回答が多い。

（一部抜粋）

女性専用車両はあるが男性専用車両はないから。レディーファーストとかされたとき。セクハラとか言っているとき。スーパーなどで並んだりするとき。力任せが多いから。

《全体》

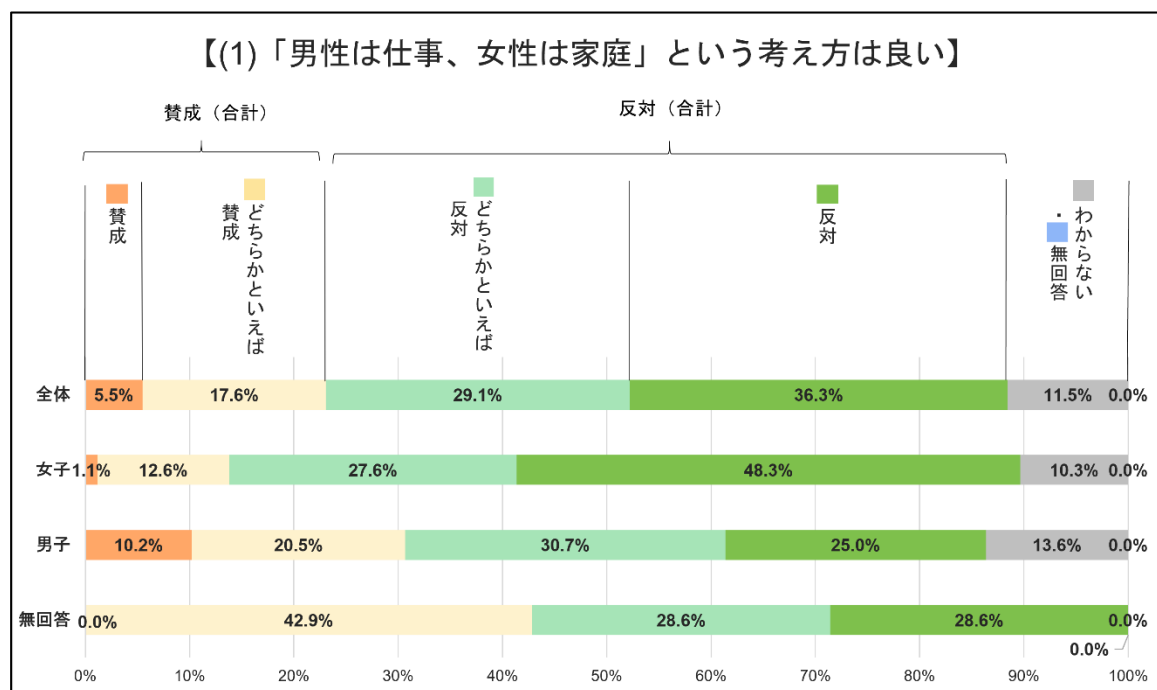
- 「家庭生活の中」「学校生活の中」は「男女が平等である」が多く、「社会全体」では「男性のほうが優遇（合計）」が多い（「わからない・無回答」を除く）。
- 男女の平等感、「家庭生活の中」が41.2%と最も多く、「学校生活の中」が36.8%、「社会全体」が12.6%であり、「社会全体」において感じる男女の平等感「家庭生活の中」の約3分の1である。
- 「家庭生活の中」「学校生活の中」については、「女性のほうが優遇（合計）」が「男性のほうが優遇（合計）」より多く、「社会全体」では「男性のほうが優遇（合計）」が「女性のほうが優遇（合計）」より多い割合である。
- 学校では「学級代表や委員会に入っているのがほぼ女子だから」の回答がある一方で、社会全体では「議員や上の立場の人が男性のほうが多いから」と回答があり、学校と社会全体では意思決定の場にそれぞれ異なる偏りを感じていた。

3 男女のあり方について

問3 あなたは、これからの男性と女性のあり方がどのようになれば良いと思いますか。
次の(1)～(5)について、それぞれ1つ選んでマークしてください。

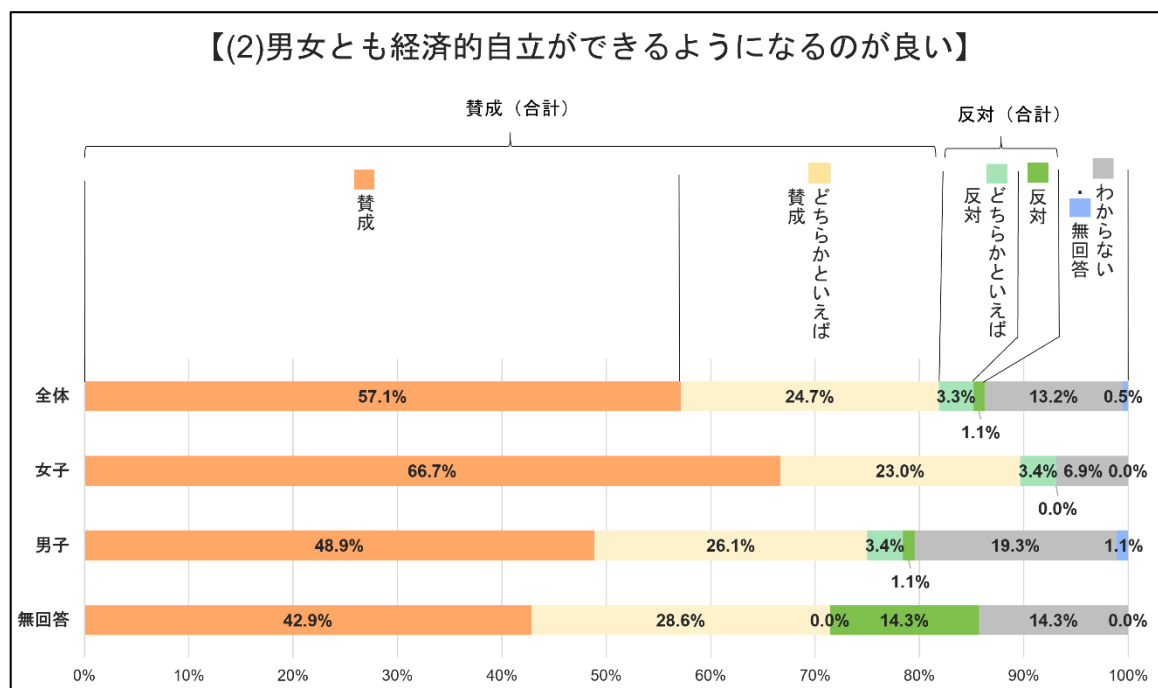
*「賛成」と「どちらかといえば賛成」の合計を「賛成（合計）」、「反対」と「どちらかといえば反対」の合計を「反対（合計）」とします。

(1)「男性は仕事、女性は家庭」という考え方は良い



「男性は仕事、女性は家庭」という考え方について、全体では、「反対（合計）」が65.4%で最も多く、「賛成（合計）」（23.1%）を上回る。男女ともに「反対（合計）」が「賛成（合計）」よりも多いが、「賛成（合計）」の割合は男子（30.7%）が女子（13.7%）より多く、「反対（合計）」の割合は女子（75.9%）が男子（55.7%）よりも多い。無回答者は、「反対（合計）」が57.2%で最も多く、「賛成（合計）」は42.9%であった。

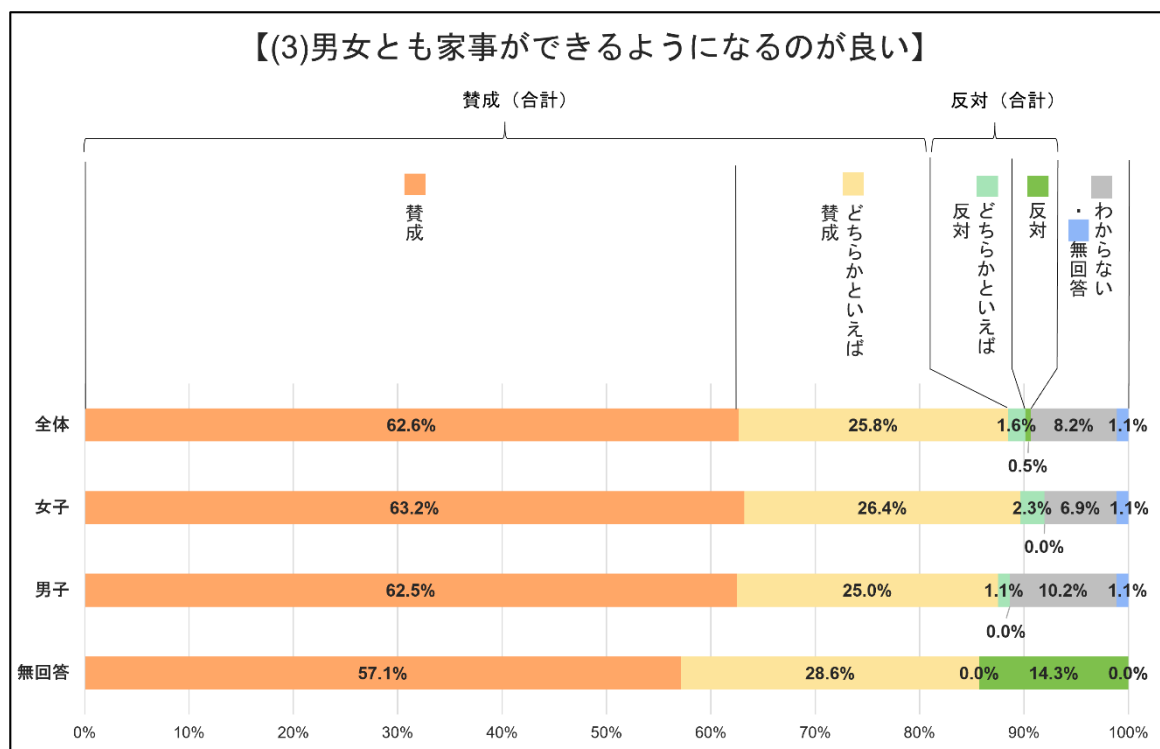
(2) 男女とも経済的自立ができるようになるのが良い



「男女とも経済的自立ができるようになるのが良い」という考え方について、全体では、「賛成(合計)」が 81.8%、「反対(合計)」が 4.4%で、「賛成(合計)」が大きく上回る。男女ともに「賛成(合計)」が「反対(合計)」を上回る。「賛成(合計)」は女子(89.7%)と男子(75.0%)で回答割合の差が大きい。

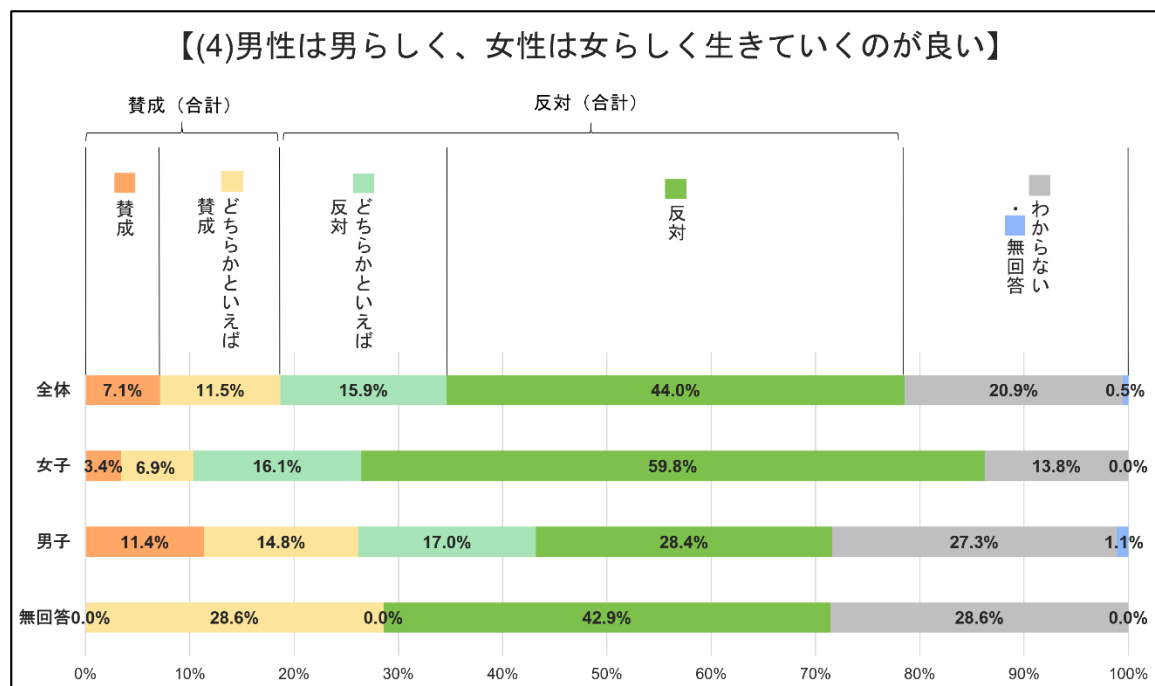
「わからない・無回答」の割合は、男子(20.4%)が女子(6.9%)より多い。無回答者は、「賛成(合計)」が 71.5%で最も多く、「反対(合計)」と「わからない・無回答」は 14.3%で同数であった。

(3) 男女とも家事ができるようになるのが良い



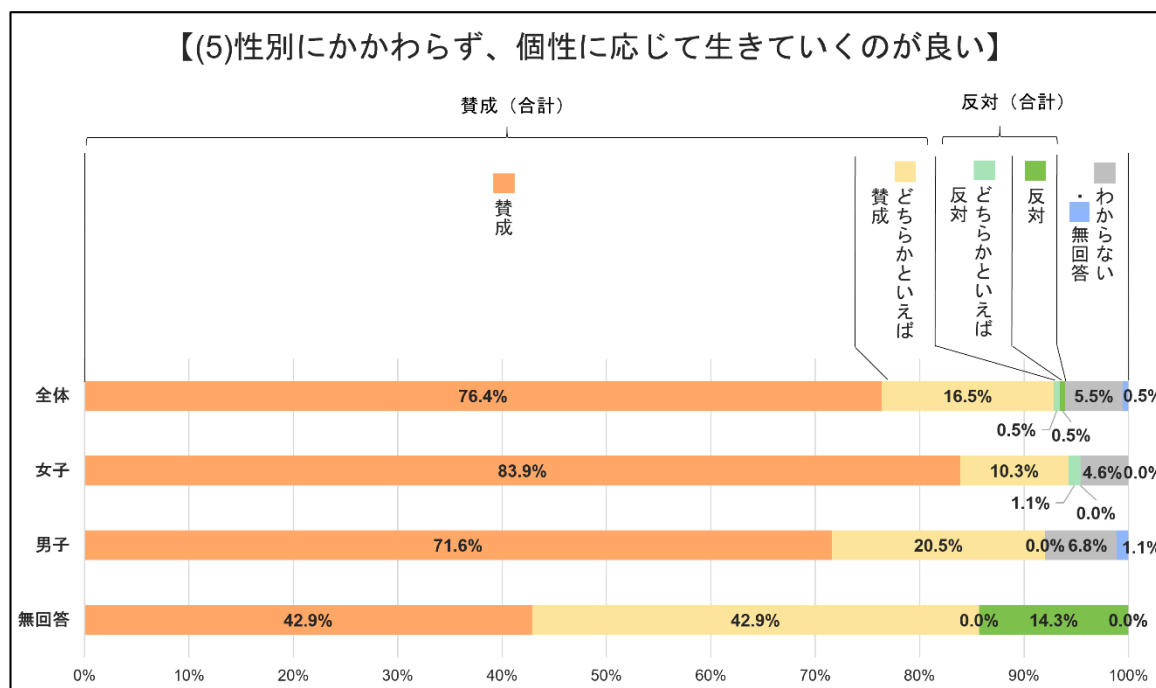
「男女とも家事ができるようになるのが良い」という考え方について、全体では、「賛成（合計）」が88.4%、「反対（合計）」が2.1%で、「賛成（合計）」が大きく上回る。男女ともに「賛成（合計）」が「反対（合計）」を上回る。「賛成（合計）」の割合は女子（89.6%）のほうが男子（87.5%）よりも多いが、「反対（合計）」の割合は男子（1.1%）よりも女子（2.3%）のほうが多い。「わからない・無回答」の割合は、女子（8.0%）よりも男子（11.3%）のほうが多い。無回答者は、「賛成（合計）」が85.7%で最も多い。

(4) 男性は男らしく、女性は女らしく生きていくのが良い



「男性は男らしく、女性は女らしく生きていくのが良い」という考え方について、全体では、「反対 (合計)」が 59.9% で最も多い。次いで「わからない・無回答」が 21.4%、「賛成 (合計)」が 18.6% と続く。「反対 (合計)」の割合は、男子 (45.4%) よりも女子 (75.9%) のほうが大きく上回る。「わからない・無回答」の割合は、女子 (13.8%) よりも男子 (28.4%) のほうが 2 倍以上多い。

(5) 性別にかかわらず、個性に応じて生きていくのが良い

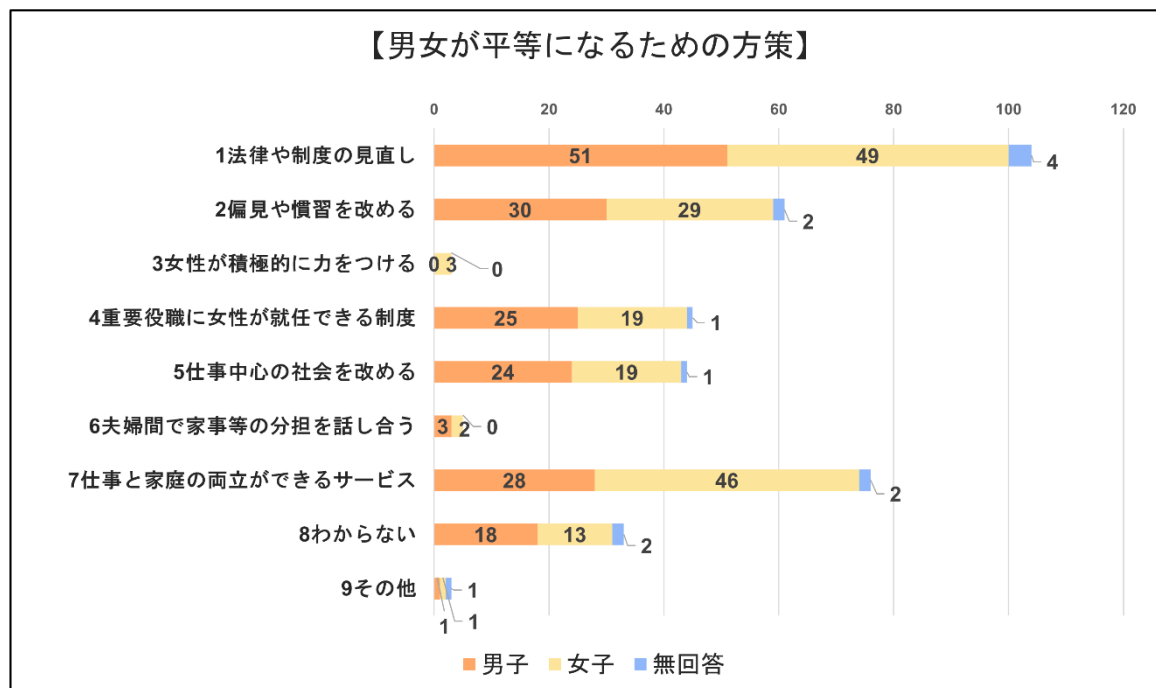


「性別にかかわらず、個性に応じて生きていくのが良い」という考え方について、全体では、「賛成 (合計)」が 92.9%、「反対 (合計)」が 1.0%で、大きく「賛成 (合計)」が上回る。

男女ともに「賛成 (合計)」のほうが「反対 (合計)」よりも多く、無回答者も「賛成 (合計)」のほうが「反対 (合計)」よりも多い。

4 男女が平等になるための方策について

問4 あなたは、今後、男女が社会のあらゆる分野（仕事、家庭、学校、地域活動、政治など）でもっと平等になるために重要だと思うことは何ですか。次の中から当てはまるものをすべてチェックしてください。



「法律や制度の見直しを行い、性差別につながるものを改めること」が104人で最も多く、次いで、「仕事と家庭の両立ができるようにその手助けとなるサービスを行うこと」が76人、「男女の役割分担について社会全体の考え方や様々な偏見や慣習などを改めること」が61人と続く。

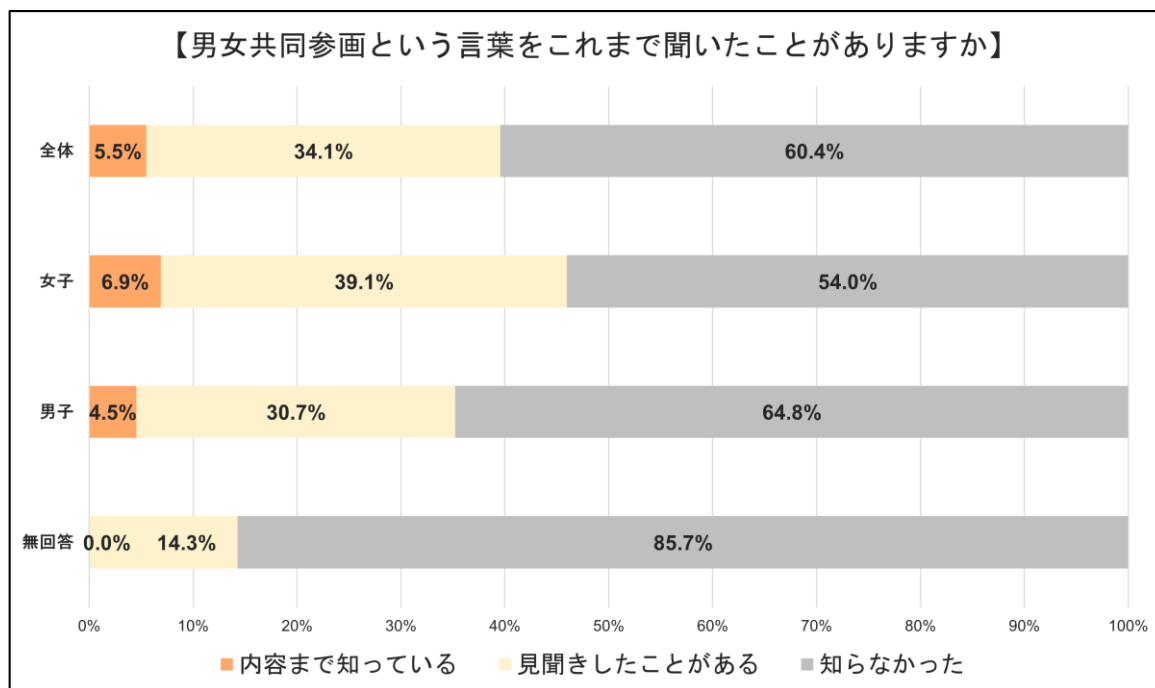
「仕事と家庭の両立ができるようにその手助けとなるサービスを行うこと」は女子（46人）のほうが男子（28人）より回答が多かった。「女性が経済力をつけたり、知識・技術をもつなど、積極的に力をつけること」は女子のみ回答があり、男子は0人だった。

【その他の意見】

男女関係なく一人一人の個性を認め合うこと。男性の方を経済力をつけた方がよい。理由は女性は出産するときに男性が働かないと給料とかも入らないし生まれたときに使うお金がなかったらそこで名前もつけられないし親と離れる敷かなくなるから。妥協しかない。

5 男女共同参画に関する周知度

問5 あなたは、男女共同参画という言葉をごこれまで聞いたことがありますか。
次の中から1つ選んでマークしてください。

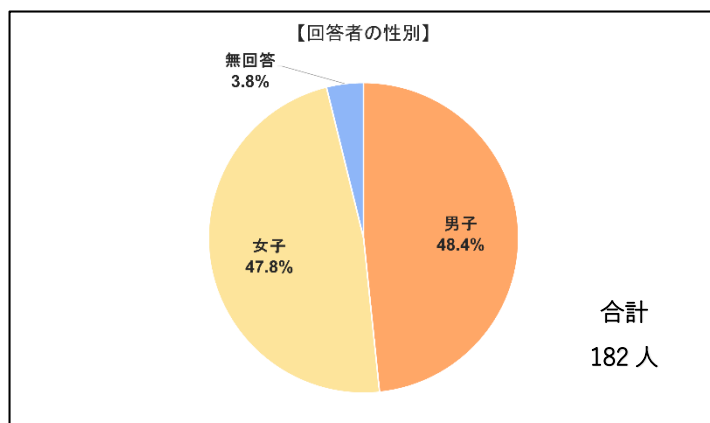


全体では、「男女共同参画」という言葉を「知らなかった」が60.4%で最も多く、「見聞きしたことがある」が34.1%、「内容まで知っている」が5.5%である。男子のほうが女子より「知らなかった」が10.8%多く、「内容まで知っている」は、女子のほうが男子より8.4%多い。

無回答者は「知らなかった」が85.7%で最も多い。

6 回答者の性別

問6 あなたの性別を教えてください。



男子が88人（48.4%）、女子が87人（47.8%）、無回答が7人（3.8%）で計182人である。

《令和5年度 稲敷市男女共同参画に関する中学生意識アンケート結果との比較》

○固定的な性別意識の経験

- ・男女ともに、男らしく女らしくと言われた経験が「ない」の回答割合が増加した。
(女子：11.6%、男子：7.1%、全体：10.7%の増加)

○男女の地位の平等感について

- ・全ての問において、「男性のほうが優遇（合計）」「平等である」が減少し、「わからない・無回答」が増加した。「社会全体」は特に変化が大きく、昨年度は「男性のほうが優遇（合計）」「平等である」「女性のほうが優遇（合計）」の順に多かったが、今年度は「男性のほうが優遇（合計）」「女性のほうが優遇（合計）」「平等である」の順に多くなった。
- ・昨年度と同様、「家庭生活の中」「学校生活の中」は「平等である」が最も多く、「社会全体」は「男性のほうが優遇（合計）」の回答割合が最も多かった（「わからない・無回答」除く）。

○男女のあり方について

- ・「男性は仕事、女性は家庭という考え方は良い」は、「賛成（合計）」が7.3%増加した。特に男子の回答で「賛成（合計）」が11.7%増加した。
- ・「男女とも経済的自立ができるようになるのが良い」は、「賛成（合計）」が7.2%増加した。特に女子の回答で「賛成（合計）」が15.1%増加した。
- ・「男女とも家事ができるようになるのが良い」は、昨年度と同様の結果となっている。
- ・「男性は男らしく、女性は女らしく生きていくのが良い」は、「賛成（合計）」が7.2%増加し、「反対（合計）」が3.7%減少した。男女ともに「わからない・無回答」が減少し、「賛成（合計）」が増加した。「賛成（合計）」「反対（合計）」「わからない・無回答」全てにおいて、男女の回答割合の差が大きくなった。
- ・「性別にかかわらず、個性に応じて生きていくのが良い」は、昨年度と同様の結果であった。

○男女が平等になるための方策について

- ・昨年度と同様に「法律や制度の見直しを行い、性差別につながるものを改めること」が最も多い。「男女の役割分担について社会全体の考え方や様々な偏見や慣習などを改めること」も昨年度と同様に多い。「仕事と家庭の両立ができるようにその手助けとなるサービスを行うこと」「政府や企業などの重要なポストや役職に一定の割合で女性が就任できる制度を採用すること」「仕事中心の社会全体の仕組みを改めること」が大きく増加した。本年度は、全体の回答数が増加した。

○男女共同参画に関する周知度

- ・「男女共同参画」という言葉の周知度は、全体で「知らなかった」が昨年度と同様に最も多かった。「内容まで知っている」が3.3%減少したが、「見聞きしたことがある」は3.8%増加した。

Ⅲ 数値表

【令和6年度 稲敷市男女共同参画に関する中学生意識アンケート 数値結果】

n = 182

251名対象 回収率72.5%

問1 あなたは、大人から「男らしくしなさい・男のくせに」や「女らしくしなさい・女のくせに」のように言われた（言われる）ことはありますか。

(人、%)

	ある		ない		無回答		合計
女子	29	33.3	58	66.7	0	0.0	87
男子	21	23.9	67	76.1	0	0.0	88
無回答	4	57.1	3	42.9	0	0.0	7
合計	54	29.7	128	70.3	0	0.0	182

問2 あなたは、今の社会で男女は平等になっていると思いますか。次の(1)～(3)それぞれの分野について、あなたの気持ちに最も近いものを1つ選んでマークしてください。

(1) 家庭生活の中で

(人、%)

(イ) 家庭主夫のすべて										(六、七)									
	男性のほうが優遇されている (合計)					平等である		女性のほうが優遇されている (合計)					わからない		無回答		合計		
	男性のほうが優遇されている		どちらかといえば男性のほうが優遇されている					どちらかといえば女性のほうが優遇されている		女性のほうが優遇されている									
女子	1	1.1	7	8.0		33	37.9	7	8.0	2	2.3	37	42.5	0	0.0	87			
男子	0	0.0	2	2.3		39	44.3	9	10.2	1	1.1	37	42.0	0	0.0	88			
無回答	1	14.3	0	0.0		3	42.9	0	0.0	1	14.3	2	28.6	0	0.0	7			
合計	2	1.1	9	4.9		75	41.2	16	8.8	4	2.2	76	41.8	0	0.0	182			

(2) 学校生活の中で

(人、%)

	男性のほうが優遇されている（合計）				平等である		女性のほうが優遇されている（合計）				わからない		無回答		合計
	男性のほうが優遇されている		どちらかといえば男性 のほうが優遇されてい る				どちらかといえば女性 のほうが優遇されてい る		女性のほうが優遇されている						
女子	0	0.0	4	4.6	29	33.3	13	14.9	3	3.4	37	42.5	1	1.1	87
男子	0	0.0	0	0.0	36	40.9	10	11.4	2	2.3	39	44.3	1	1.1	88
無回答	0	0.0	0	0.0	2	28.6	1	14.3	0	0.0	3	42.9	1	14.3	7
合計	0	0.0	4	2.2	67	36.8	24	13.2	5	2.7	79	43.4	3	1.6	182

(3) 社会全体で

(人、%)

	男性のほうが優遇されている (合計)				平等である		女性のほうが優遇されている (合計)				わからない		無回答		合計
	男性のほうが優遇されている		どちらかといえば男性 のほうが優遇されてい る				どちらかといえば女性 のほうが優遇されてい る		女性のほうが優遇されている						
女子	5	5.7	10	11.5	10	11.5	9	10.3	5	5.7	48	55.2	0	0.0	87
男子	6	6.8	11	12.5	13	14.8	10	11.4	1	1.1	47	53.4	0	0.0	88
無回答	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	42.9	2	28.6	2	28.6	0	0.0	7
合計	11	6.0	21	11.5	23	12.6	22	12.1	8	4.4	97	53.3	0	0.0	182

問3 あなたは、これからの男性と女性のあり方がどのようになれば良いと思いますか。次の(1)～(5)について、それぞれ1つ選んでマークしてください。

(1) 「男性は仕事、女性は家庭」という考え方は良い。

(人、%)

	賛成（合計）				反対（合計）				わからない		無回答		合計
	賛成		どちらかといえ ば賛成		どちらかといえ ば反対		反対						
女子	1	1.1	11	12.6	24	27.6	42	48.3	9	10.3	0	0.0	87
男子	9	10.2	18	20.5	27	30.7	22	25.0	12	13.6	0	0.0	88
無回答	0	0.0	3	42.9	2	28.6	2	28.6	0	0.0	0	0.0	7
合計	10	5.5	32	17.6	53	29.1	66	36.3	21	11.5	0	0.0	182

(2) 男女とも経済的自立ができるようになるのが良い。

(人、%)

	賛成（合計）				反対（合計）				わからない		無回答		合計
	賛成		どちらかといえ ば賛成		どちらかといえ ば反対		反対						
女子	58	66.7	20	23.0	3	3.4	0	0.0	6	6.9	0	0.0	87
男子	43	48.9	23	26.1	3	3.4	1	1.1	17	19.3	1	1.1	88
無回答	3	42.9	2	28.6	0	0.0	1	14.3	1	14.3	0	0.0	7
合計	104	57.1	45	24.7	6	3.3	2	1.1	24	13.2	1	0.5	182

(3) 男女とも家事ができるようになるのが良い。

(人、%)

	賛成（合計）								反対（合計）				わからない	無回答	合計
	賛成		どちらかといえ ば賛成		どちらかといえ ば反対		反対								
女子	55	63.2	23	26.4	2	2.3	0	0.0	6	6.9	1	1.1	87		
男子	55	62.5	22	25.0	1	1.1	0	0.0	9	10.2	1	1.1	88		
無回答	4	57.1	2	28.6	0	0.0	1	14.3	0	0.0	0	0.0	7		
合計	114	62.6	47	25.8	3	1.6	1	0.5	15	8.2	2	1.1	182		

(4) 男性は男らしく、女性は女らしく生きていくのが良い。

(人、%)

(4) 男性は「どちらか」として、女性には「どちらか」として、どちらかが良い。														(5) 女性	
	賛成 (合計)				反対 (合計)				わからない		無回答		合計		
	賛成		どちらかといえ ば賛成		どちらかといえ ば反対		反対								
女子	3	3.4	6	6.9	14	16.1	52	59.8	12	13.8	0	0.0	87		
男子	10	11.4	13	14.8	15	17.0	25	28.4	24	27.3	1	1.1	88		
無回答	0	0.0	2	28.6	0	0.0	3	42.9	2	28.6	0	0.0	7		
合計	13	7.1	21	11.5	29	15.9	80	44.0	38	20.9	1	0.5	182		

(5) 性別にかかわらず、個性に応じて生きていくのが良い。

(人、%)

(3) 性にかかわらず、個性に心して生きていくのが良い。										(4) 性にかかわらず、個性に心して生きていくのが良い。				
	賛成 (合計)				反対 (合計)				わからない		無回答		合計	
	賛成		どちらかといえ ば賛成		どちらかといえ ば反対		反対							
女子	73	83.9	9	10.3	1	1.1	0	0.0	4	4.6	0	0.0	87	
男子	63	71.6	18	20.5	0	0.0	0	0.0	6	6.8	1	1.1	88	
無回答	3	42.9	3	42.9	0	0.0	1	14.3	0	0.0	0	0.0	7	
合計	139	76.4	30	16.5	1	0.5	1	0.5	10	5.5	1	0.5	182	

問4 あなたは、今後、男女が社会のあらゆる分野（仕事、家庭、学校、地域活動、政治など）でもっと平等になるために重要だと思うことは何ですか。次の中から当てはまるものをすべてチェックしてください（複数選択可）。

(人、%)

	女子		男子		無回答		合計	
1 法律や制度の見直しを行い、性差別につながるものを改めること	49	27.1	51	28.3	4	30.8	104	27.8
2 男女の役割分担について社会全体の考え方や様々な偏見や慣習などを改めること	29	16.0	30	16.7	2	15.4	61	16.3
3 女性が経済力をつけたり、知識・技術をもつなど、積極的に力をつけること	3	1.7	0	0.0	0	0.0	3	0.8
4 政府や企業などの重要役職に一定の割合で女性が就任できる制度を採用すること	19	10.5	25	13.9	1	7.7	45	12.0
5 仕事中心の社会全体の仕組みを改めること	19	10.5	24	13.3	1	7.7	44	11.8
6 夫婦間で家事などの分担をより十分に話し合うこと	2	1.1	3	1.7	0	0.0	5	1.3
7 仕事と家庭の両立ができるようにその手助けとなるサービスを行うこと	46	25.4	28	15.6	2	15.4	76	20.3
8 わからない	13	7.2	18	10.0	2	15.4	33	8.8
9 その他	1	0.6	1	0.6	1	7.7	3	0.8
合計	181		180		13		374	-

問5 あなたは、男女共同参画という言葉をこれまで聞いたことがありますか。次の中から1つ選んでマークしてください。

(人、%)

	内容まで知っている		見聞きしたことがある		知らなかった		合計
女子	6	6.9	34	39.1	47	54.0	87
男子	4	4.5	27	30.7	57	64.8	88
無回答	0	0.0	1	14.3	6	85.7	7
合計	10	5.5	62	34.1	110	60.4	182

問6 あなたの性別を教えてください。次の中から1つ選んでマークしてください。

(人、%)

女子	87	47.8
男子	88	48.4
無回答	7	3.8
合計	182	-

IV 自由記述欄

＊「わからない」「なんとなく」などの回答は記載していません。

問2 あなたは、今の社会で男女は平等になっていると感じますか。次の（１）～（３）それぞれの分野において、あなたの気持ちに最も近いものをそれぞれ１つ選んでマークしてください。また、どんなときにそう感じますか。

（１）家庭生活の中で

【男性のほうが優遇されている】

どんな時でも父親の予定が最優先だから。金を稼ぐのが男で男の生活に負荷がかからないようにするのが女とされているとき。

【どちらかといえば男性のほうが優遇されている】

家の中で女性は全然贅沢ができなくどっちかというと自分のほうが優遇されているから。自分のことを自分でしないことがよくあるから。母が自分の分より夫の分がいいものを入れてるとき。男子が重い荷物持つとき。おじいちゃんの手伝いをしないと色々捨てられたりするとき。家事など。男性が家事をしないとき。女性の社長さんが少ないイメージがあるから。育児に積極的な父親とそうでない父親がいるため。

【平等である】

ご飯をよそるときに同じ量だから。譲り合っているところ。協力して仕事をしていたり、家事を分対している。みんな仲良くやっている感じ。みんなと楽しく話してるとき。男ならやりなさい女ならやりなさいがないから。警察とか自衛隊とかに女の人や男の人がいるから。いつでもいつも平等と感じる。家族みんなで仲良くしているとき。男だから一とかがない。普通に生活している時。みんな同じ接し方のとき。協力が見えるから。近くにいた人に頼み事をするから。ご飯とか。対応に差がないから。ご飯だったりお風呂だったり好きなことしたりみんな平等に与えられているから。優しくされたとき。家庭のお手伝いをするときとか（食事の時など）。ご飯の量。誰と接していても同じとき。どっちが優先されてるとか感じないとき。姉と自分が同じことをして怒られているとき。皆同じように接しているから。どっちも同じような生活などをしているとき。グループ活動の時やペアを組んだときなど。ご飯をみんな同じくらいもらえるとき。兄弟への接し方。男女の話が出ないから。同じ対応をされたとき。飲食店での食べ物を分ける場面など

同じ対応をされたとき。対応が変わらないから。男女どちらも家事の手伝いをするとき。男女関係なく怒られたりしているから。ケーキを分けるとき。一緒に遊んだり話たりするから。すごしているとき。体育の体力テストのとき。普段の生活で優遇されたやされてないなど思わないから。喧嘩したとき。みんな同じように接しているから。家事を平等にできているから。不平等と感じたことがないから。みんな同じ役割をもっている。同じ人だから。特別優遇されているとは感じないから。なんとなくだけど、そうかんじる。ご飯を食べるとき、みんなで食べるから。男女ともに働いていること。特に男性・女性で優先されていると感じたことがないから。生活しているとき自然的に。家事とかを分担してやっているとき。差別されないから。男女関係なく、一緒に話したりしている。悪いことをしたら同じように怒られ、いいことをしたら同じように褒められるとき。別け隔てなく接しているから。なにか決めることがあるときにお父さんお母さんで話し合って決めているから。

【どちらかといえば女性のほうが優遇されている】

買い物時。男性はなんでもできそうという考えがでたとき。ケーキを選ぶときに女性から先に選んでいるとき。男だから女性に譲れと言われてるところを見たことがある。レディファーストと聞いたとき。レディーファーストという言葉があるから。重いものを持つとき。女性専用車両があるとき。優先順位とかをつけるとき。電車のときや。女子は怒られない。遊んでいるときや女性に対して少し悪いことをしたときに、女の子にそんな事やったの！と男子が言われているとき。

【女性のほうが優遇されている】

男性の扱いは雑なのに女性の扱いは丁寧だから。お店。

(2) 学校生活の中で

【男性のほうが優遇されている】

なし

【どちらかといえば男性のほうが優遇されている】

先生たちが男子の方に頼み事をしたり男子のほうが優しくしている感じがする。グループ活動のとき。男性が家事をしないとき。女性なのにと言われたことがある。

【平等である】

仲良く助け合い譲ったりしてるから。差別がないから。男子が女子をいじめたり、女子が男子をいじめたりしないし先生は男女平等に接しているから。男女平等に接しているから。意見を言い合うとき。男女関係なく生活できているから。意見を出すとき。話し合いのときとか平等だから協力してるから。女子(男子)だけきつくて男子(女子)だけ楽ということがあまりないから。生徒会役員ぎめの投票のときに男女全員に投票権がある時。授業では同じものを受けている。話してる時。日常生活の中で。みんなの意見を尊重している。あんまり差別的な言葉が聞こえてないから。先生がどちらの意見も聞いてくれている。話し合いや教室の出入りのときの順番など。男女喋っているとき。差別がないとき。先生が怒るときは男女関係ないから。みんなが発表するとき。物事を決めるとき。女が意見を出しても男が意見を出しても意見としてみなしているから。グループ活動の時やペアを組んだときなど。男の子も女の子もお互いに助け合っているし偏見もないので、平等だと思う。先生の生徒への接し方。同じ対応。学校生活では平等だと思う。同じ対応をされたとき。どっちにも同じ対応だから。どちらも男女関係なく話したりしているとき先生はどっちに対しても悪いことをしたら怒るから。男女関係なく怒られているから。一緒に話したり遊んだりするから。授業。体育の体力テストのとき。授業しているとき。男女平等に、授業を行っているとき。優先順位。不平等だと感じたことないから。特に何もこっちのほうが優先されていると感じたことがないから。クラスの雰囲気。生活しているとき。せきがえ。男女関係なく、発表したり、話したりしている。同じ授業を受け同じ給食を食べているとき。同じ扱いをされているとき。実行委員でもこれは男子がやらなきゃだめなどがないから。話し合いのときに、男子か女子か区別せず意見を聞いているから。いろいろ。様々な場面。

【どちらかといえば女性のほうが優遇されている】

学級代表や委員会に入っているのがほぼ女子だから。先生の接し方の違い。そっせんして動いたりする人が多いから。体育や授業。女性は持久走とかで走る距離が短いから。体育の準備の時重いのを運ぶ時。体力測定の

点数(回数)の平均が女子の方が明らかに低いとき。助けてくれる。男子のほうが道具を準備する機会が多い。物を運ぶとき。レディファーストと言われているとき。授業のとき。「レディーファースト」と言ってよく譲ってくれる。女子にだけ優しい先生もいるから。先生が優しすぎる。男女一緒にふざけてしまったと感じたときにいつも怒られているのは男子だから。女性だけ優しくされているときがあるから。先生の怒り方が女子のほうが優しいように見える。女子だからというときが多いから。

【女性のほうが優遇されている】

女の子にしつれいだろとか？女子は怒られない。

(3) 社会全体の中で

【男性のほうが優遇されている】

議員や上の立場の人が男性のほうが多いから。どちらかというのだいたい男性のほうが就職しやすいから。女性の人たちが信用されないことがある。やっぱり男性のほうが必要にするところが多いと思う。女性は残業をさせられているイメージがするから。男子サッカーのプロと女子サッカーのプロを比べると、男子サッカーのプロのほうがお金を多くもらっているから。政治や考え方、なにか決めるときにも男性だからといって優遇されているから。国会議員はほぼ男性しかいないとき。政治家や宇宙飛行士といえば男性という偏見がある。

【どちらかといえば男性のほうが優遇されている】

上司がうるさい。政治を進める人が男性が多いから。選挙なので男性のほうが良く投票されたりするから。育児や家事は女性の仕事の風潮がまだ残ってるから。男性の出世のほうが多いと感じるから。政治のニュースを聞いたとき。政治が男性のほうが多いことなど。男性のほうが社会に出やすい。仕事の雇用が男性のほうが多い。男のほうが上に見られている。政治。選挙などのとき男性のほうが選ばれやすい。衆議院や参議院で男のほうが多く見えるから。政治をしている人が男性。天皇が男性。年配の方々は男女差別を若い世代に押し付けているから。日本では女性がまだ総理大臣になったことがないから。

【平等である】

みんな一緒。色んな人が頑張っている人がいるから。たまに平等じゃないけどある程度平等に接しられている。きょうりよくがあったから。テレビ。自分の個性を出してるとき。服装が同じ。男だけが仕事に行くのではなく女も仕事に出て協力しているから。最近はそのような考えも減ってきているからです。同じ仕事を与えている。どっちの話を聞いてくれるから。全員が思い通りにはならないから。男女平等主義って言葉があるから。男女ともに仕事や家事をやっている。ニュースなどで同じように取り扱われているとき。周りの大人の、男女ともにテキパキと仕事しているところからそう思った。いろいろ。

【どちらかといえば女性のほうが優遇されている】

接し方。女性車両しかないなど……。ハラスメントがあるから。レディファーストという言葉があるから。女性専用車両など。セクハラとか言ってるとき。なんか電車とかで女性専用車両をみたとき。スーパーなどで並んだりするとき。男性の方は女性に触れていないのに「触れられた、痴漢だ」と言われたらどうにもできないから。女性専用車両が来たときに男性が間違えて乗ったとき非難されるとき。痴漢冤罪をかけられたとき女性優先になるから。レディファーストと聞いたとき。力任せが多いから。女性専用車両はあるが男性専用車両はないから。電車やバスのとき。社長とかにこれはやんなくていいよと女性は言われるのに男性はやれって

言われるからだと思う。女性だからというとき。

【女性のほうが優遇されている】

親権問題 パパ活問題 痴漢冤罪などどちらかといえば女性優位な判決がくだされる。電車で、女性用車両はあるのに男性用車両が（あるかもしれないけど見たことが）ないと思ったとき。女の人ちょっとしたことで休んでも許されたりするから羨ましいと思う 男性は逆にやすんだら怒られるし、お金はもらえないし経済的にもよろしくないと思う。レディファースト。レディーファーストとかされたとき。女性専用車両があるところ。女性専用車両。

問4 あなたは、今後、男女が社会のあらゆる分野（仕事、家庭、学校、地域活動、政治など）でもっと平等になるために重要だと思うことは何ですか。

「その他」を選んだ方にお聞きします。あなたが、男女がもっと平等になるために重要だと思う分野は何ですか。

男女関係なく一人一人の個性を認め合うこと。男性の方を経済力をつけた方が良い 理由は女性は出産するときに男性が働かないと給料とかも入らないし生まれたときに使うお金がなかったらそこで名前もつけられないし親と離れる敷かなくなるから。妥協しかない。

V 調査票様式

令和6年度

稲敷市男女共同参画に関する中学生意識アンケート

市では、性別にかかわらず、誰もが個性と能力を生かし、いきいきと暮らすことのできる男女共同参画社会の実現に向けていろいろな取組を進めています。

このアンケートは、みなさんの意識と現状をお聞きして、これからの市の取組などの参考にするために、市内の中学2年生を対象に実施するものです。

ご協力をお願いします。

稲敷市行政経営部秘書政策課 男女共同参画担当

アンケートを記入するときの注意点

- このアンケートに自分の名前を書く必要はありません。
また、みなさんが書かれた個別の内容を公表することはありませんので、ありのまま、思ったままを回答してください。
- 質問ごとに当てはまる回答の番号を選び、その番号をマークまたはチェックしてください。選ぶ数は、質問中の指示にしたがってください。
- 考えてもわからない場合や答えたくない質問があったときは、その質問に答えず先に進んでください。
- 回答が「その他」に当てはまる場合は、後ろの（ ）の部分に自分で考えた答えを記入してください。

問1 あなたは、大人から「男らしくなさい・男のくせに」や「女らしくなさい・女のくせに」のように言われた（言われる）ことはありますか。次の中から1つ選んでマークしてください。
【1つだけマークしてください。】

1. ある	2. ない
-------	-------

問2 あなたは、今の社会で男女は平等になっていると思いますか。次の(1)～(3)それぞれの分野について、あなたの気持ちに最も近いものをそれぞれ1つ選んでマークしてください。また、どんなときにそう感じますか。
【1行につき1つだけマークしてください。】

	男性の方が 優遇されている	どちらかといえば 男性の方が優遇さ れている	平等で ある	どちらかといえば 女性の方が優遇 されている	女性の方が 優遇されている	わからない
(1) 家庭生活の中で	1	2	3	4	5	6
優遇されていると感じるときはどんなときですか？（自由記載）						
(2) 学校生活の中で	1	2	3	4	5	6
優遇されていると感じるときはどんなときですか？（自由記載）						
(3) 社会全体で	1	2	3	4	5	6
優遇されていると感じるときはどんなときですか？（自由記載）						

問3 あなたは、これからの男性と女性のあり方がどのようになれば良いと思いますか。次の(1)～(5)について、それぞれ1つ選んでマークしてください。
【1行につき1つだけマークしてください。】

	賛成	どちらかとい えば賛成	どちらかとい えば反対	反対	わからない
(1) 「男性は仕事、女性は家庭」という考え方は良い	1	2	3	4	5
(2) 男女とも経済的自立ができるようになるのが良い	1	2	3	4	5
(3) 男女とも家事ができるようになるのが良い	1	2	3	4	5
(4) 男性は男らしく、女性は女らしく生きていくのが良い	1	2	3	4	5
(5) 性別にかかわらず、個性に応じて生きていくのが良い	1	2	3	4	5

問4 あなたは、今後、男女が社会のあらゆる分野（仕事、家庭、学校、地域活動、政治など）でもっと平等になるために重要だと思うことは何ですか。次の中から当てはまるものをすべてチェックしてください（複数選択可）。
【当てはまるものをすべてチェックしてください。】

1 法律や制度の見直しを行い、性差別につながるものを改めること
2 男女の役割分担について社会全体の考え方や様々な偏見や慣習などを改めること
3 女性が経済力をつけたり、知識・技術をもつなど、積極的に力をつけること
4 政府や企業などの重要なポストや役職に一定の割合で女性が就任できる制度を採用すること
5 仕事中心の社会全体の仕組みを改めること
6 夫婦間で家事などの分担をするよう十分に話し合うこと
7 仕事と家庭の両立ができるようにその手助けとなるサービスを行うこと
8 わからない
9 その他（自由記載）

問5 あなたは、男女共同参画という言葉をこれまで聞いたことがありますか。次の中から1つ選んでマークしてください。

【1つだけマークしてください。】

男女共同参画 男性・女性といった性別に関係なく、一人ひとりの「自分らしさ」を認め合い、能力を発揮しながらみんなで協力し合っていくこと	1. 内容まで知っている	2. 見聞きしたことがある	3. 知らなかった
---	--------------	---------------	-----------

問6 あなたの性別を教えてください。次の中から1つ選んでマークしてください。

【1つだけマークしてください。】

1. 女子	2. 男子	3. 無回答
-------	-------	--------

***** ご協力ありがとうございました *****